

<第1日目 7月2日(土)>

※ラウンド欄○数字は混成競技順

トラック競技

* 競技開始20分前に招集を完了する。

Table with 10 columns: 順位, 性別, 学年, 種目, ラウンド, 人数, 組, 競技開始, 招集開始, 招集完了, 通過基準. Lists 24 track events including 100mH, 110mH, 400m, 200m, 100m, 800m, 1500m, 100m, 1500m, 100m, 100m, 100m, 100m, 100m, 100m.

1日目

- 審判主任会議 7:40
○審判会議 8:10
○監督会議 (TCM) 8:30
開始式(放送) 8:50
*各校の座席前に整列
(1) 開式通告
(2) 挨拶
(3) 祝辞
(4) 来賓紹介
(5) 競技開始宣言
(6) 医務員の紹介
(7) 選手宣誓
赤尾 聡良(上田第五)
河田 璃音(上田第五)
(8) 閉式通告

全中開催記念セレモニー 16:20

フィールド競技

* 棒高跳は競技開始90分前に招集を完了する。それ以外は40分前に完了する。

Table with 10 columns: 順位, 性別, 学年, 種目, ラウンド, 人数, ピット, 競技開始, 招集開始, 招集完了, 通過基準. Lists 9 field events including 走高跳, 砲丸投, 走幅跳, 棒高跳, 四種 走高跳, 四種 砲丸投, 走幅跳, 棒高跳, 走高跳.

<第2日目 7月3日(日)>

* 競技開始20分前に招集を完了する。

トラック競技

Table with 10 columns: 順位, 性別, 学年, 種目, ラウンド, 人数, 組, 競技開始, 招集開始, 招集完了, 通過基準. Lists 27 track events including 4x100mR, 4x100mR, 4x100mR, 3000m, 400m, 200m, 200m, 110mH, 100mH, 100m, 100m, 100m, 100m, 800m, 800m, 四種 200m, 四種 400m, 1500m, 1500m, 1500m, 4x100mR, 4x100mR, 4x100mR, 4x100mR.

2日目

- 審判主任会議 8:00
○審判会議 8:30

閉会式(放送) 15:35

- *各校の座席前に整列
(1) 開式通告
(2) 講評・挨拶
(3) 医務員へのお礼
(4) 閉式通告

フィールド競技

* 棒高跳は競技開始90分前に招集を完了する。それ以外は40分前に完了する。

Table with 10 columns: 順位, 性別, 学年, 種目, ラウンド, 人数, ピット, 競技開始, 招集開始, 招集完了, 備考. Lists 7 field events including 走幅跳, 四種 走高跳, 四種 砲丸投, 走高跳, 走幅跳, 砲丸投, 走高跳.

注 意 事 項

- 1 この大会は2016年日本陸上競技連盟規則並びに本大会要項及び申し合わせ事項によって行う。
- 2 8時50分より開始式を行うので、選手及び関係者は自校待機場所前へ整列し、本部席前を注目する。
- 3 トラック競技の予選の走路及びフィールド競技の試技順序はプログラム記載の通りとする。なお、トラック競技準決勝及び決勝の走路順は主催者が公正抽選して決定した後、掲示板へ掲示する。
- 4 招集時刻は、トラック競技は**競技開始20分前**、フィールド競技は**競技開始40分前**に招集所で出場者の点呼を完了する。棒高跳は**競技開始90分前**に招集所で点呼を完了する。本人が必ず点呼を受けること。その際ナンバーカード、スパイクピン、商標ロゴの確認を行う。点呼を受けないものは棄権とみなし、出場を認めない。招集所は100mスタート付近倉庫内に設置する。なお、四種競技の二種目以降の招集は混成控室で行う。
- 5 トラック競技及び走高跳の次ラウンド進出者はプログラム1ページ「競技日程」に記載されている通りとする。なお、3000mは2組タイムレース決勝とする。トラック競技において同タイムで9名を超えた場合の進出者の決定については、同組のみの場合は順位の上位者とする。ただし、着差判定でも順位が決められない場合で9名の場合は9名で行い、10名を超えた場合は抽選により9名で行う。また、異なる組で着差が認められない場合は抽選とする（この際の着差判定は1/1000秒まで見て判断する）。
- 6 四種競技については、次の通りとする。ハードルは太線のワク毎の組とし、レーンはプロ記載の○数字のレーンとする。フィールド競技は記載の数字の順序とする。なお、最終種目の400m(男子)、200m(女子)は、三種目終了時点の合計点をもとに番組編成を行うものとし、レーンシード方法とする。
- 7 他の競技に出場中、リレーの出場時刻になった場合は、その旨を競技役員に申し出て、許可を受ける(競技開始前に連絡しておくことがよい)。この場合、リレー出場のため失った試技の復活は認めない。
- 8 リレーのオーダー用紙はプログラム末尾に印刷のものを使用し、予選・決勝とも(メンバー、オーダーの変更の有無にかかわらず、その都度)リレー招集完了時刻の**1時間前**までに、競技者係(招集所内)へ提出する。
- 9 1・2年4×100mRのメンバーは、2年生の走者が2名以内で構成する(オーダーの走順は自由)。なお、共通4×100mRの登録メンバーと兼ねることはできない。
- 10 バーの上げ方は次の通りとする。ただし、当日の天候等で変更が必要と判断された場合は、総務と審判長の判断により決定する。
【共通走高跳(予選)】
男子 練習(1m45 or 1m60) 1.50 - 1.55 - 1.60 - 1.65 ※予選通過ライン 1m65
女子 練習(1m25 or 1m40) 1.30 - 1.35 - 1.40 - 1.45 ※予選通過ライン 1m45
【共通走高跳(決勝)】
男子 練習(1m60 or 1m70) 1.65 - 1.70 - 1.73...以後 3cm ずつ
女子 練習(1m35 or 1m45) 1.40 - 1.45 - 1.48...以後 3cm ずつ
【四種競技走高跳】
男子 練習(1m30 or 1m50) 1.35 - 1.40 - 1.45 - 1.50 - 1.55 - 1.60 - 1.63...以後 3cm ずつ
女子 練習(1m20 or 1m30) 1.25 - 1.30 - 1.35 - 1.38...以後 3cm ずつ
【棒高跳】
男子 練習(2m40 or 3m40) 2.50 - 2.70 - 2.90 - 3.00 - 3.10...以後 10cm ずつ
女子 練習(1m80) 2.00 - 2.10...以後 10cm ずつ
第1位決定及び順位決定が必要な場合のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。
- 11 男女共通走高跳は予選を行う。
- 12 800mでは、スタートより第1曲走路を回り終えたブレイクラインまで(小角柱が設置されている)がセパレートレーンで、それを越えてからオープンレーンとなる。
- 13 全天候走路であるので、全種目とも9mm以下のオールウェザー専用ピンを使用する。走高跳のみ12mm以下でもよい。
- 14 ナンバーカードは四隅を正確に背と胸に結着する。但し、走高跳、棒高跳、走幅跳では背か胸の一方でよい。
- 15 800m以上のトラック種目は、招集所で腰ナンバー標識を受け取り、右腰に結着する。3000mは、胸と背中レーンナンバー標識も受け取り、ユニフォームに結着した後招集を受ける。
- 16 各種目とも8位までの入賞者は、成績発表後に表彰者控室(雨天走路に設置)に集合し、競技役員の指示に従って表彰を受けること。

※ゴミは各校で持ち帰る。

(参考)

◎第43回全日本中学校陸上競技選手権大会への申し込み

- (1) 本大会において下表の標準記録に到達した競技者は、平成28年8月21日(日)～24日(水)に行われる第43回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場することができる(全国大会出場希望者は TIC(玄関ホールに設置)にて申し込み書類を必ず受け取る)。
- (2) 第43回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録(追風参考記録は対象にしない)

男 子 (13種目)		女 子 (10種目)	
種 目	標準記録 (電気計時)	種 目	標準記録 (電気計時)
100m	1 1 秒 2 0	100m	1 2 秒 5 3
200m	2 2 秒 7 5	200m	2 5 秒 9 0
400m	5 1 秒 7 0		
800m	2 分 0 1 秒 0 0	800m	2 分 1 6 秒 5 0 ※
1500m	4 分 0 8 秒 5 0	1500m	4 分 3 8 秒 0 0
3000m	8 分 5 7 秒 0 0 ※		
110mH (0.914/9.14)	1 5 秒 0 0	100mH (0.762m/8.0m)	1 4 秒 8 0
走 高 跳	1 m 8 5	走 高 跳	1 m 6 0
棒 高 跳	4 m 0 0		
走 幅 跳	6 m 5 5 ※	走 幅 跳	5 m 4 5 ※
砲 丸 投 (5.000kg)	1 3 m 0 0	砲 丸 投 (2.721kg)	1 2 m 5 0
四種競技 ハートゥル(0.914m/9.14m) 砲丸投(4.000kg)	2, 5 0 0 点 (電気)	四種競技 ハートゥル(0.762m/8.0m) 砲丸投(2.721kg)	2, 6 3 0 点 (電気) ※
4 × 100mR	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)	4 × 100mR	各都道府県 1 チーム (学校単独チーム)

※は今年度変更となった標準記録

- (3) 本年度は、松本平広域公園陸上競技場(長野県松本市)にて行われる。
本大会及び第62回全日本中学校通信陸上長野県大会での記録のみが対象である。四種競技は第23回長野県中学校混成競技大会も対象となる。
- (4) 今年度に限り「開催地枠」による推薦が適応される。該当校へは通信大会終了後通知する。
- (5) 引率については、各校で行い、現地でのまとめ役は県中体連陸上競技専門委員があたる。

◎第37回北信越中学校総合競技大会について

- (1) 原則として本大会の各種目上位3名(リレーは通信大会1位を除く上位2チーム)を推薦する。ただし、男女走幅跳に関しては、本県独自種目の1年走幅跳の結果を加味し、競技終了後の選考会議にて決定し通達する(できるだけ当日中に通達する予定です)。1・2年リレー、女子棒高跳は対象外。
- (2) 北信越大会出場が決まった場合は、本大会2日目にTICにて必要書類を受け取り、期日までに手続きを行う。本大会中に受け取ることができない学校は、その旨をTICに申し出る。
- (3) 引率については、各校で行い、現地でのまとめ役は県中体連陸上競技専門委員があたる。長野県選手団としての結団式を行う。結団式等の日程は送付の折に同封する「推せん報告書」に従って参加されたい。
(ナンバーカード及びユニフォーム・Tシャツ・キャップを購入する)
- (4) 本年度は8月2日(火)～3日(水) 富山県総合運動公園陸上競技場(富山県富山市)で実施する。
- (5) 参加にあたっては、県選手団としてまとまった行動をとる。
- (6) 競技場は、全天候9mm以下のスパイクを使用する。走高跳のみ12mm以下でもよい。

※プログラムに記載されている個人情報、大会運営業務以外には使用しません。ただし、競技成績は、中体連 陸上競技部・長野陸上競技協会のホームページに掲載されることがあります。

※本大会では、写真撮影許可証の発行は行いませんが、競技場内(グランドレベル)での撮影は許可を得た係員もしくは報道関係者のみとします。それ以外の皆さんは、メインスタンドからの撮影のみとし、規制された場所での撮影も遠慮していただきます。

※昨今、盗難事象が発生することがあります。各校テントが無にならないようにするなど、学校ごと管理をお願いします。

県総体陸上競技監督会議資料

監督会議 (TCM) を 8 : 30 より雨天走路で行います。

1 競技上の諸問題 (競技の結果または行為に関する問い合わせ)

アナウンスにて結果正式通告後30分以内 (同一日に次のラウンドが行われる際には15分以内) に、監督が TIC に直接その主旨をお伝えください。 ※TIC・・・テクニカル・インフォメーション・センター (玄関ホールに設置)

2 確認事項

- 開始式は、各校の座席前に整列して参加をお願いします。その際、私語などしないようご指導をお願いします。
- リレーは、共通と1・2年を兼ねて出場することはできません。
- 今大会のタイム、着順は写真判定で行います。800m以上のトラック競技で腰ナンバー標識を使用します。プログラム記載の通し番号 (レーン番号) をつけてください (右腰やや後ろに結着)。また、3000mでは胸と背中にも通しナンバー標識を使用します。上記のナンバー標識は競技開始1時間前から、招集所で競技者係より受け取ることができます。フィニッシュ後ただちに返却してください。
※ 通しナンバー標識の受け取りとは別に、必ず招集に行かせてください。
- スタンド前は通行禁止となっています。競技者係の先導で入場し、順路に従って退場してください。
- トラック競技の予選については、100mは準決勝進出各組3着+4、決勝進出各組3着+2とします。その他の種目は、決勝進出は800m以下各組1着+4、1500mは各組5着+6とします。3000mは2組タイムレース決勝とします。
- 共通走高跳は、予選を行います。バーの上げ方を次のようにしますが、当日の天候等で変更が必要と判断された場合は、総務と審判長の判断により決定します。

【共通走高跳 (予選)】

男子 練習(1m45 or 1m60)	1.50-1.55-1.60-1.65	※予選通過ライン 1m65
女子 練習(1m25 or 1m40)	1.30-1.35-1.40-1.45	※予選通過ライン 1m45

【共通走高跳 (決勝)】

男子 練習(1m60 or 1m70)	1.65-1.70-1.73・・・以後 3cm ずつ
女子 練習(1m35 or 1m45)	1.40-1.45-1.48・・・以後 3cm ずつ

3 招集について

招集時刻は、トラック競技は競技開始20分前、フィールド競技は競技開始40分前となっていますが、これは招集完了時刻です。招集完了時刻の10分前には、必ず招集場所に集合してください。招集時刻に遅れないようにすると共に、棄権者は確実に競技者係 (招集所) へ申し出るようにお願いします。なお、棒高跳は競技開始90分前に招集完了とします。招集所は (100m スタート付近倉庫内：プログラム記載の競技場配置図参照) に設置します。また、四種競技は2種目からは、混成控室で招集を行います。

4 衣類運搬について

今大会は8月に行われる全中大会のリハーサル大会を兼ねているため、競技者の衣類運搬練習を行います。生徒役員配置の都合上全ての衣類は運搬せず、アップシューズのみ運搬いたします。各種目スタート地点において指定されたカゴにアップシューズを入れ、フィニッシュ地点で自分のものを受け取ってください。

5 のぼり旗・応援横断幕設置について

のぼり旗及び応援横断幕設置の規制 (抽選) は今大会では行わず、通信大会で行います。

6 リレーオーダー用紙提出について

リレーオーダー用紙は予選・決勝とも、招集完了1時間前までに競技者係 (招集所) に提出してください。

7 表彰について

各種目の8位までの入賞者は、成績発表後にロイヤルボックス（メインスタンド中央）で表彰を行うので表彰控室（雨天走路に設置（雨天時控室の変更あり））に集合してください（競技役員の指示に従ってください）。種目が重なっていて表彰式に参加できない場合は、その旨を表彰係に連絡してください。全員そろわなくても表彰を行うことがありますので、ご了承ください。

8 北信越大会選手選考及び大会参加について

北信越大会出場者の選考に関して、原則として県大会の各種目上位3名（リレーは上位2チーム。もう1チームは通信大会1位チーム。）を推薦します。ただし、男女走幅跳に関しては、本県独自種目の1年男女走幅跳の結果を加味し、競技終了後の選考会議にて決定します。なお、北信越大会の第一次申し込みを県大会当日に行います。その際、該当校の顧問の先生は、TICにて、選手名と参加費（1名1,000円）の納入をお願いします。申込要項に従って、期日までに申し込みをお願いします。

9 全国中学校体育大会参加について

全中大会参加標準記録突破者及び男女共通リレー1位チーム学校の顧問の先生は、大会当日中にTICから参加申込み書類を必ず受け取ってください。

10 商標登録（ロゴマーク）について

近年ユニフォームやTシャツ、バッグなどに表示されているロゴマークに関する規定がより厳密になってきました。上半身・下半身共に許可されるマークの数は1カ所です。アンダータイツやサポーターなどを着用する場合にはマークのマスキングをさせていただきますのでご了承ください。また、予め判断できる場合は、招集を受ける前に自校においてマスキングを済ませてきてください。また、県名や学校名についても同じような規定が設けられていますので、今後ユニフォームを作成する場合にはルールに準じた規格で作成してください。

11 その他

- ・ 今大会は8月に行われる全中大会のリハーサル大会となっているため、様々な点で例年とは異なる申し合わせ事項等がありますが、選手の活躍を第一に運営してまいります。ご協力をよろしくお願いいたします。また、競技役員が不足した場合、各校顧問の先生方に協力をお願いすることがあります。
- ・ 前日を含め開場前からの場所取りは禁止です。シートやテープなどで確保しないようにしてください。もし確保してある場合は、撤去します。また、1日目に取った場所を、2日目に利用してもかまいません。ただし、荷物はなるべく小さくまとめてください。場所取りに関しては、競技場内全ての場所について、場所取りのための抽選を行います。別紙を確認してください。
- ・ 救護室では、スポーツマッサージやテーピング等の指導をしていただけます。ご利用ください。ただし、急性傷害以外のテーピングテープについては、各校もしくは個人のを準備してください。
- ・ 近年、選手・保護者・指導者の「マナー」が問題になっています。競技はもちろん、マナーにおいても爽やかな競技会となりますようご協力をお願いします。
- ・ 不審なカメラマンによる被害報告を聞きます。警備係を配置してありますが、各自でも注意していただくと共に、万が一不審な人物がいた場合は、TICまでご連絡ください。今大会は写真撮影許可証は発行しませんが、許可を得た競技役員もしくは報道関係者以外はスタンド上で撮影してください。グラウンドレベルや芝生スタンド、撮影が規制されているエリアでの写真撮影はご遠慮いただきます。
- ・ 持参品・貴重品は各自で管理してください。また、置き引き・車上狙いによる被害が多発しています。ご注意ください。
- ・ 駐車場の混雑が予想されます。係員の誘導により駐車し、違法駐車等のないように保護者の方にも呼びかけていただきたいと思います。
- ・ ゴミは全てお持ち帰りください。
- ・ プログラムに記載されている個人情報、大会運営業務以外に使用しませんが、新聞などのメディアに大会結果を送付します。不都合な場合は、TICに連絡ください。

6:30~6:50…場所取り抽選（競技場入口付近） 7:00…開場（順番に入場。抽選した学校が入場後フリー）
7:30…受付開始 7:30~8:30…本競技場でのウォーミングアップ使用可能 8:30…プロ訂正締切

上記の事項について各校で徹底をお願い致します。

【ウォーミングアップ場：補助競技場】

1 日 時 7月2日(土) 7:30~17:00
3日(日) 7:30~16:00

2 使用方法

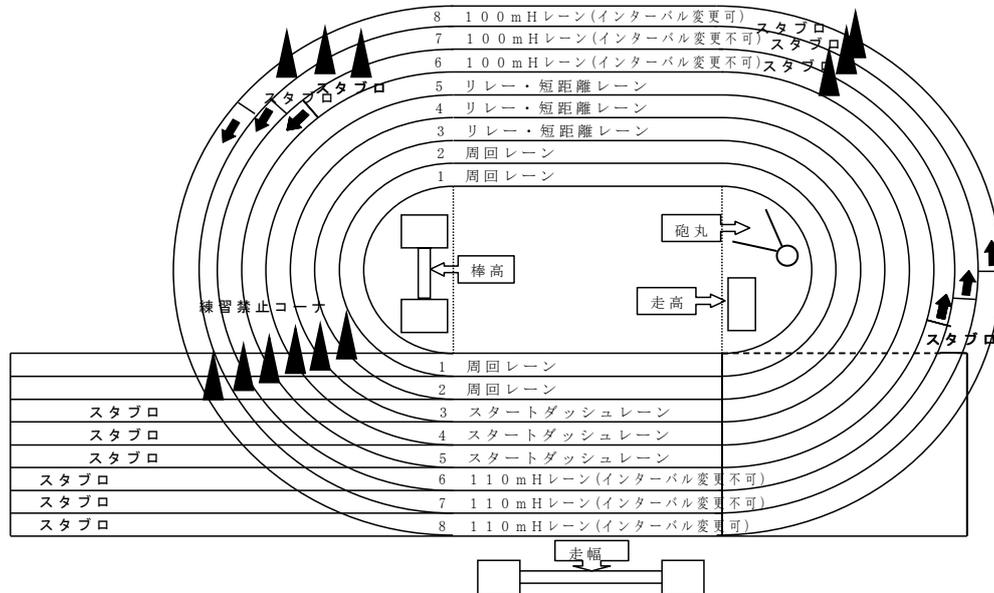
(1) ホームストレート(本競技場側)

- 1~2レーン 周回練習レーン(アップやペースの遅いジョギングはご遠慮ください)
- 3~5レーン スタートダッシュレーン スタートディングブロック設置
- 6~8レーン 110mH練習レーン スタートディングブロック設置

(2) 第1曲走路~バックストレート(本競技場の反対側)~第2曲走路

- 1~2レーン 周回練習レーン(アップやペースの遅いジョギングはご遠慮ください)
- 3~5レーン リレー・短距離レーン
- 6~8レーン 100mH練習レーン スタートディングブロック設置

※事故防止のため、3~8レーンにおいては、第2曲走路からホームストレートへ走込むことを禁止する。同じく、6~8レーンにおいては、第1曲走路からバックストレートへ走り込むことを禁止する。



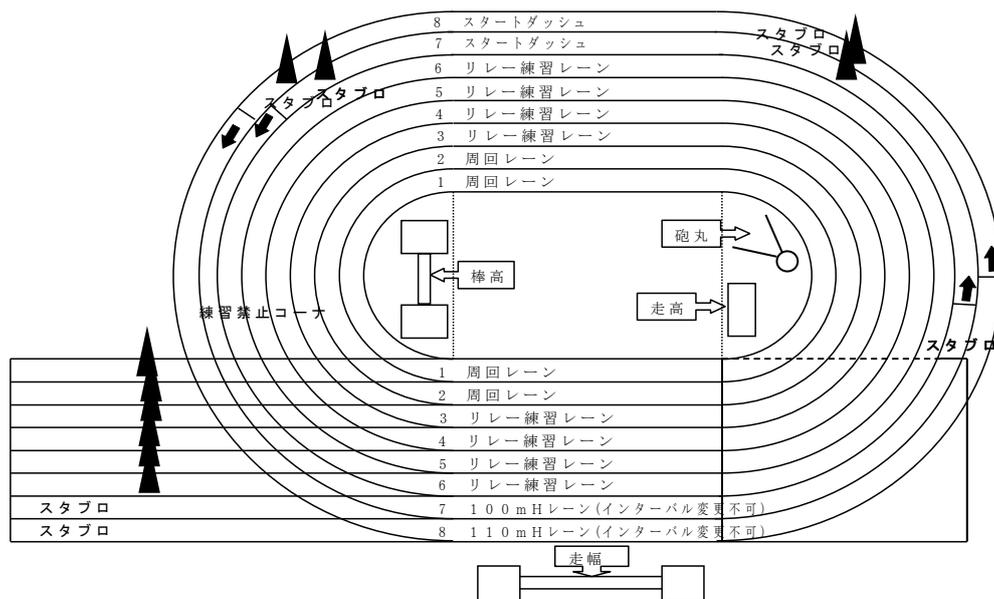
(3) リレー練習優先時間帯について

競技実施期間中、次のとおりリレー練習優先時間帯を設ける。

① 日 時 7月3日 7:30~10:00

13:00~14:30

- ② 上記の時間帯は、3~6レーン全域をリレー練習優先とする。
- ③ この時間帯は、3~6レーンの直線におけるスタートダッシュ練習はできない。
- ④ ホームストレートの7~8レーンは、ハードルの練習を行ってよい。
- ⑤ バックストレートの7~8レーンは、動きづくりやダッシュなどを行ってよい。



(4) フィールド内

- ①芝生部分は、ジョギングや動きづくりなどの目的での使用を認める。
- ②走幅跳は、ホームストレート外側において、設置した方向へのみ使用できる。
- ③走高跳は、第1曲走路内の1ピットのみ使用できる。
- ④砲丸投は砲丸投ピットを使用すること。

3 注意事項

- (1) 選手は、安全確保のため、レーンの使用区分をよく守ること。特に、曲走路から直線スタートダッシュレーンへの走り込みは絶対にしないこと。また、競技役員の指示に従い、事故のないように注意すること。
- (2) 全天候舗装の走路は、9mm以内のスパイクを使用すること。ただし、走高跳においては12mm以内のスパイクを使用することができる。
- (3) シート、ベンチ、テントなどの設置は禁止する。